



全国一般東京

国民共同の発展で経済の軸となる全国一律最賃制確立
すべての争議勝利・組織の強化・拡大を!

2014年6月30日 **2014・6月号**
全労連・全国一般労働組合
東京地方本部
発行責任者：室井 清
東京都千代田区内神田1-17-2田中ビル3F
TEL.03(5577)4500 FAX.03(5577)4862



金融庁前宣伝 (6/17)



金融庁前で訴える
昭和ゴム労組・石田さん



東京春闘の人事院前宣伝に参加 (6/17)



「築地でええじゃないか」パート4パレード (5/31)

事業とくらしを破壊する暴走政治から、職場と仲間を守るろう！

全国最賃制定の声は一層大きく

最賃の夏がスタートしています。

時給 **1000円以上へ！**

8・2～3 夏季学習会
経済情勢を中心恒例の学習会が三崎・油壺で開催されます。

8・4～6 原水禁世界大会<広島>
戦争をしない国であり続けるためには、戦争の惨禍を忘れない取り組みが重要になります。広島で行われる世界大会に職場から代表を送り出し原爆の惨禍を語り継ぎましょう。

9・13 定期大会
9月13日東京地本定期大会が新宿農協会館で開催されます。職場の取り組みや組織化、争議を闘った仲間が集い、総括と運動方針討議を行います。

こうした情勢をはね返すべく、6・25第二次最賃デーは、今年度の最賃額を全国一律にせめて一〇〇〇円に引き上げ、社会保障などの軸となる全国一律最賃制を一日も早く制定するよう運動を強めています。

最賃署名にご協力下さい

国民・労働者への消費税増税と賃金抑制の押しつけは許さない！

内容は①消費税引き上げを前提とした法人税率の大幅引き下げで株価を引き上げる一方で、②残業代ゼロ・社会保障改悪・企業の農業参入・原発再稼働・大型公共投入

資のばらまきなど、今の矛盾を悪化させるものです。安倍首相は大企業・財界の要望に応えることにばかり熱心で、労働者・国民の苦しみは目に入らない様子です。

株高を強引に演出して景気回復を強調

政府は六月二四日「経済財政運営と改革の基本方針」を閣議決定しました。

二〇一四（骨太の方針）」

行政への転換を！ ファン드를追い出せ！



商業流通政策の転換を求めて経産省に要請



経産省要請の様子



共産党・仁比衆議院議員に要請



昭和ゴムの横断幕を掲げて

総行動

衆議院会館集会、国会議員要請、政党要請、金融庁要請、金融庁前宣伝、厚労省要請、経済産業省要請、三弁護士会要請（法会労）、中央労基署要請、人事院前行動などのべ約四〇〇人が参加。

映像で見る昭和ゴムの闘いとして、職場で働く組合員の姿や経営者に詰め寄る様子を映した迫力ある映像を村野さんと酒井さんが名調子で解説、会場を大いに沸かせました。

基調講演として中央大学・米田貢教授が、世界経済を混乱に陥らせるファンの暗躍とこれを規制する

決起集会

四〇〇名を超える参加者に、確信と展望。

映像で見る昭和ゴムの闘いとして、職場で働く組合員の姿や経営者に詰め寄る様子を映した迫力ある映像を村野さんと酒井さんが名調子で解説、会場を大いに沸かせました。

闘いの展望をわかりやすく解説しました。

APFを追い詰めたスラップ訴訟五月一九日全面勝利判決の意義を旬報法律・徳住弁護士が「判決の中で、野中論文はすべて真実であると司法が断じた意義は大きい。大いに運動に活用しよう」と解説。続いて明治大学野中教授が「反



新宿宣伝行動の様子

全国最賃を一日も早く！

6・25第二次最賃デー

雨の中、朝から東京労働局で宣伝、東京労働局

要請の後、昼は厚労省前に約四〇〇名が集結し、「全国一律最賃制を一日も早く制定しよう」「せめて一〇〇〇円の時給は待たなし」などと各団体の代表が訴えました。午後は座り込み行動を行い、道行く人にアピールしました。



まともな金融新 事業から悪徳



壇上へのぼった昭和ゴム労組組合員を背に
決意表明する戸辺委員長



スラップ訴訟に完全
勝利した野中教授



明治大学リパティホールを
一杯にした参加者

集会実行委員会 全労連、東京地評、MIC（マスコミ文化情報労組連絡会）、日本科学者会議、JSAファンド規制と労働組合研究会、明治大学平和軍縮研究会、私大教連、学問研究と表現の自由を守る会、自由法曹団、昭和ゴム労組支援共闘会議、全労連・全国一般本部、同東京地方本部



会場で映写された昭和ゴム
労組作成のスライド



昭和ゴム総行動の朝の院内集会の様子



三井住友銀行本店前で訴える
サクラ労組・加藤書記長

5・29 争議総行動

全労連争議総行動が行われ、サクラハチミツ労組、西陣労組の貸しはがし・過剰融資を求め健全な事業経営指導を求め、三井住友銀行本店へ、昭和ホールディングスへ、JAL等と共に抗議行動を行いました。

訴が認められなかったままではスラップ訴訟を野放しにすることになる。高等裁判所に控訴する決意を固めた」と決意表明。激励の大きな拍手で包まれました。事業と職場と生活を守るため誇りをかけて敢然とAPFに立ち向かう昭和ゴム組合員全員が壇上にのぼると、わき起こった拍手の中、委員長の戸辺さんは「何年も賃上げがなく一時金も数万円という生活破壊攻撃に耐えて闘っている職場の仲間を絶対に守らなければならぬ。皆さんの支援をお願いします」と訴えました。願います」と訴えました。全労連、東京地評、MIC（マスコミ文化情報労組連絡会）、日本私大教連からの連帯挨拶、カンパの訴えのあと、中央大学佐久間教授から裁判支援や署名等の行動提起がありました。参加者から「他人事でもなくファンドが自分達の職場にもかかわってくるのだと実感した」「銀行が同じような動きをしていると知って驚いた」「昭和ゴムとスラップ訴訟は絶対に勝たないといけない」等の感想が寄せられました。



渋谷の予備校講師で組織したレクサス分会の結成大会 (5/31)

安倍内閣の構造改革と軍事大国化に向けた憲法破壊のクーデターとも言える暴走が加速している中、闘う仲間を迎え入れ、職場を拠点に弾圧や解雇を跳ね返す力を培い、相互支援を強め、争議を前進させるため夏季統一カンパへの組合員一人ひとりのご協力を訴えます。

組織を挙げた闘い

今、私たちの仲間は労働者の生活と権利を守るため経営や国の政策と対峙して、組織をあげて不当な権利侵害や解雇と闘っています。

■昭和ゴム労組は研究者・弁護士と共同し、悪徳ファンドAPFを社会的に包囲

社会的な闘いを展開しています。本業をないがしろにする悪質なファンドに批判が広がる一方昭和ゴム

二〇一四夏季一口五〇〇〇円のカンパをよびかけます。

組織化推進・組織拡大強化と

争議支援へ特別の力添えをお願いします

労組への激励の輪が広がっています。

■国の「民営化」政策と闘う民事法務労組は、格差是正を足掛かりにしながら、二年後の入札に向けた闘いの準備を進めています。

■食を大資本に売り渡し安全・安全を破壊する築地市場移転計画。これを阻止する運動は四次のパレードを

成功させ世論を動かすところにきています。

■サクラハチミツ労組では二〇〇名の組合員を維持し裁判・労働委員会闘争を取り組みながら、横浜工場で働く一〇〇名の雇用を守る闘いへ踏み出します。

■今年五月に結成したウインザーホテルユニオンは、

め、親会社への貸し剥かしを止めるよう三井住友銀行に要請する中、組織拡大に成功しています。

■アデランス支部では全国で本格的な組織拡大に取り組むべく準備を始めました。

■PUC分会では初めての遠隔勤務地秋田への転任条

化の動きもにらみながら議会にも働きかけています。

職場復帰・解雇事件の勝利

いくつかの争議が解決し勝利を勝ち取ってきました。東京羊羹の本多さんは都労委で和解。ライフNPの中村さんも都労委で和解。不当解雇と闘って職場復帰を果たしたアルピア(イージーポップ)の矢部さん・小池さん、清和観光の小泉さんは職場復帰・正社員採用となりました。

あらゆる業界で進む組織化

ウインザーホテルユニオン、渋谷の予備校講師で組織したレクサス分会を始め旺盛に組織化に取り組んでいます。

闘う陣地を一層強固に築くために力をお寄せ下さい。

■北海道洞爺の二〇〇名を超える組合員を激励しながらホテルの経営と自らの雇用を守るため旧親会社セコムと新しい親会社明治海運を相手に都労委に斡旋を申請し奮闘しています。

■西陣労組では四〇%の賃金削減案を中止させるた

■清瀬学童クラブ分会では学童保育条例化の中で民営

最新の経済情勢を学ぶ貴重な場です。
活動家の皆さんの参加をお待ちしています！

8月2~3日 夏季学習会in三崎・油壺

第一講座

「日本経済の再生、地域経済活性化と国内循環型産業にむけた中小企業のあり方」 仮題

吉田敬一氏(駒澤大学教授)

第二講座

「新自由主義の国アメリカの経済動向」 仮題

萩原伸次郎氏(横浜国立大学名誉教授)



2013年の学習会でのバーベキュー交流の様子

第三講座

「企業分析(PUC、西陣、ハンダ等を題材に)」

野中郁江氏(明治大学商学部教授)・吉沢壮二朗氏(明治大学商学部助手)



■参加費

二〇〇〇円(予定)

一泊二食、講師代・資料代・会場費・交流費含む

※ご家族の参加費用は宿泊費実費

集団的自衛権＝戦争する国への「クーデター」を許すな！

憲法を内閣の解釈で勝手に変え、戦争できる国へと突き進む安倍内閣。

アメリカの財政負担を日本が肩代わりすることと同時に、三菱重工や石川島播

司法は生きていた！ 二つの大きな裁判で勝利

「命より大事な物はなし」大飯原発運転差し止め判決

関西電力が再稼働を申請していた福井県「大飯原発」。運転差し止めを求める住民訴訟で、五月二二日福井地裁は運転差し止めを



磨など武器産業大企業が、人殺しの兵器を輸出するためとの指摘が多くの識者からなされています。この夏、闘いを拡げ改憲クーデターを許してはなりません。

命じる画期的判決を下しました。

「騒音被害は人権の問題」厚木基地自衛隊訓練飛行差し止め判決くだる！

五月二二日、厚木基地の自衛隊機米軍機の飛行差し止めを求めていた騒音差し止め裁判は、夜間早朝の飛行の差し止めと、国に対し七〇億円の損害賠償支払いを命じました。しかし、米軍は免除されており不十分ではありますが、画期的な勝利判決といえます。



築地波除神社での路上パフォーマンスに参加した宇都宮弁護士

「築地でええじゃないか」デモパート4
五月三十一日、夏を思わせる天候の中、築地市場の移転計画中止と現在地での再整備を求めるデモの四回目は波除神社で一時間宣伝とパフォーマンスを行って四〇〇名の参加で成功しました。築地市場を壊さないと通らない環状二号线、環状二号线が通らないとオリンピック施設は建設できない……だからなのか？オリンピック施設計画は大幅に変更することが発表されています。



法会労代議員会 (6/2)



三弁護士会要請 (6/17)

法会労は、「統一要求書」に基づく経営申し入れ行動を春闘中三次にわたって展開し、職場の力関係を変化させるべく、旺盛に行動に統一行動の一環で三弁護士

法会労・3次にわたる経営申し入れ行動、3弁護士会への要請を取り組む

親会社ソフィアの赤字補填のために最大三七%もの賃金カットを提案された西陣労組は、提案の撤回と説明団交への親会社の出席を求めて東京都労働委員会に申し立てを行い五月二十七日第一回調査を行いました。

親会社は団交に出席を！
西陣都労委

親会社セコムが明治海運に売却を決定した北海道ウインザーホテルで、組合の報告集会在五月二十六日開催されました。約二〇〇名が参加し、当該ウインザーユニオン勝木副委員長、北海道労連・吉根事務局次長、東京地本森書記次長が経過説明を行いました。

北海道洞爺湖で集会
ウインザーホテル
ユニオン

会に事務職員の処遇改善を求める要請を行いました。代議員会を六月二日開催し、春闘中間総括と夏季闘争方針を採択しました。

主な活動日程	
7/2	サクラ労組都労委あっせん 10時
7/3	西陣都労委 10時
7/4	昭和ゴム株主代表訴訟 (16時松戸地裁 506 法廷)
7/5	東京羊羹報告集会 (17時ポローニア)
	レクスス団交 (19時渋谷)
7/6	東京地評全労連セミナー
7/7	サクラ都労委調査 (13:30)
	サクラ裁判 (16:30 919 法廷)
7/8	APF 金融庁審判
7/9	ウインザー都労委あっせん (10時)
7/11	昭和ゴム法廷対策会議 (10時)
7/15	サクラ労組裁判 (611 法廷)
7/19	築地市場宣伝行動 (9時30分東中労)
7/20	昭和ゴム中労委 (13時)
7/27~29	全労連定期大会
8/2~3	夏季学習会 (油壺・観潮荘)
8/4~6	原水禁世界大会広島
9/13	定期大会 (10時新宿農協会館)
9/28	東京地評定期大会 (10時すみだリバーホール)



昭和ゴム株主総会行動 (6/26)

昭 and ゴムHDの株主総会が六月二六日開かれ「金融庁から疑惑を受けている此下ら経営者は責任をとるべ

APFは昭和ゴムから出て行け!
株主総会行動



新入組合員歓迎会 (6/13)

新入組合員歓迎会

「昭和ゴムで全員を対象にした配転辞令が出されたが事業を破壊する気か」など株主から厳しい質問が出ましたが、まともな答弁を行うことはできませんでした。